

黒滝村総合計画（令和５年度進捗分）の効果検証結果について 地方創生臨時交付金事業（令和５年度進捗分）の効果検証結果について

１．黒滝村総合計画審議会による効果検証会議開催日

日 時	令和６年８月２９日（木） １０：００～１１：００
場 所	黒滝村役場 ２階会議室
出席委員	外部有識者１０名

２．黒滝村総合計画（令和５年度進捗分）基本施策別事業進捗率 集計表

（別表の効果検証シート及び会議議事録と併せて重要事業評価指標（KPI）の達成状況を村ホームページで公表。）

	事業数	事業進捗率・自己評価			効果検証会議評価		
		100～90% A	89～50% B	50%未満 C	A	B	C
基本施策1 住み慣れた地域で生きがいを持てる村づくり	19	11	3	5	11	3	5
基本施策2 安心して暮らすことができる村づくり	11	6	5	—	6	5	—
基本施策3 快適で暮らしやすい村づくり	7	6	1	—	6	1	—
基本施策4 魅力をいかした活力のある村づくり	12	9	3	—	9	3	—
基本施策5 心豊かに暮らせる村づくり	9	4	3	2	4	3	2
基本施策6 夢のある新たな村づくり	3	1	—	2	1	—	2
合 計	61	37	17	7	37	17	7

(議会説明資料)

(総合計画重要事業評価指標 (KPI) の効果検証作業手順)

①目標値（令和5年度当初）に対する実績値（令和5年度末）の進捗率により検証。

$$\text{進捗率} = \frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$$

(例)
令和4年度現状値 8人
↓
5年度実績値 10人
目標値 13人
進捗率 76.9%
↓
令和9年度目標値 13人

※実績値は単年度と累計値場合があります。

②「目標値」は各年度の目標値（予算要求時または事業着手時に設定する目標値）を記入。

③自己評価は実績値と目標値または進捗率との差分を以下の基準により判断。

- ・評価の視点：施策は効果を得ることができているか。
長期的な効果が見込めるか。
事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。
- ・評価
 - A 目標達成（高い効果が得られた、進捗率90%以上）
 - B 目標どおり（一定の効果が得られた、進捗率50%～90%以上）
 - C 目標を下回る（効果は不十分もしくは見られなかった、進捗率50%以下）

④審議会による評価

- ・各項目の実績値及び自己評価について、効果検証会議において意見の取りまとめ。
- ・事前の質問・意見について、会議上で書面により回答。会議には各担当課局が出席しないため、専門的な内容はできるだけ事前に提出。
- ・評価の結果は、後に村議会で報告を行い、同様に意見の取りまとめを行った後、村ホームページ等で内容を公表。

3. 地方創生臨時交付金の効果検証作業について

(審議会による評価)

- ・各事業の事業概要・効果概要・効果実績・効果発現に向けた取組の工夫について、効果検証会議において、2と併せて意見の取りまとめを実施。
- ・事業数
 - ①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
2事業
 - ②物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業
4事業

(議会説明資料)

4. 黒滝村議会による効果検証内容結果の報告

日 時	令和6年12月6日(金) 11:00~15:00
場 所	黒滝村役場 2階会議室
出席委員	黒滝村議会議員6名